



## ヨコハマ経済新聞のサポーター “ハマ経サポーター”のご案内

ヨコハマ経済新聞は、地域を応援するローカルメディアとして **2004年4月に発刊、17年間**で多くの方と出会い、延べ**1万数千本**の記事で様々な顔の「ヨコハマ」を取り上げてまいりました。

横浜に暮らす人、通う人、ヨコハマが好きな人。この街で働く事業者・活躍する市民団体・行政や自治体。多くの**”ヨコハマ”をつくってきた**方々とともに記事を作ってきました。

私達ヨコハマ経済新聞編集部は、記事を通して培った独自の**”ヨコハマネットワーク”**を基に「ハマ経サポーター」を開設し、サポーター（会員）同士が交流する場所の提供と、お互いの

コミュニケーション・繋がりを通じて **”ヨコハマならではの体験と一緒に創っていくこと”**を目指します。

ワクワクするようなヨコハマの日々を一緒につくっていきませんか？



## “ハマ経サポーター”ではこんな方をお待ちしています！

横浜に縁はあるけれど...「まちのことをもっと知りたい」「自分のまちの誰かと繋がりたい」

「自分も何かに参加してみたい！」と思ったことはありませんか？

“ハマ経サポーター”ではそんな思いを持った方をお待ちしています。

横浜市民としてもっと地域の人と仲良くなったり、社会貢献をしてみたい！けれど、そのキッカケが中々ない...

とにかく横浜が好き！  
もっと“まち”のことを知りたい。  
いろいろな人とつながりたい！

ヨコハマ経済新聞を  
定期的に読んでいる！  
ちょっと応援してみたい！

横浜の文化・  
歴史・企業に  
興味がある！

転勤してもう横浜には  
住んでないけど大好き  
だった横浜を外から盛  
り上げたい！

実は横浜で起  
こっている“裏  
話”がちょっと  
気になる...！

気になっていて、編集部  
に記事にして欲しい情  
報がある！

# “ハマ経サポーター”へのご参加でできること(※検討中の案です)

ヨコハマ好きなら気になってしまう”横浜ならではの”の舞台裏をご紹介します。

- ・日常での新しい発見！だけでなく、企業や経済人の紹介など”楽しみながら学び続ける”コンテンツ
- ・「見る・聴く・読む」「発信する・参加する」だけでなく、その先に「つながる」「一緒につくる」を目指します



## コンテンツを 読む・見る・聴く

- ハマ経編集後記
- 横浜関連ニュース比較
- 記事内容のラジオ
- 記事にまつわる写真
- ヨコハマで活躍する企業や人の紹介動画 etc...



## サロン内で 発信する・参加する

- 読者参加型企画”記事のネタ提供”
- 読者インタビュー
- 読者アンケート
- オンラインセミナー・イベント etc...



## リアルでも 会員同士で繋がる

- イベント登壇者と繋がる会
- ヨコハマめぐりツアー
- 会員内交流会
- 映画上映会
- はげます会 etc...



## 他会員と様々な プロジェクトを創り出す

- ボランティア
- ワークショップ
- 地域内での部活動
- 地元企業でのインターンシップ紹介
- ”ものづくり”など体験型 etc...

オンライン

オフライン

## “ハマ経サポーター” 個人会員会費のご案内(※検討中の案です)

サポーターはコンテンツの見放題に加えて、下記会員特典をご用意させていただきます。  
ハマ経サポーターご参加にあたり、下記の通り会費をお支払ください。

属性	ご料金	お支払い方法 契約期間	会員特典
個人会員	月額700円	<ul style="list-style-type: none"><li>● クレジットカード払い</li><li>● 1か月ごとの自動更新</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 会員限定Facebookグループに招待</li><li>● コンテンツ見放題</li><li>● 一部のイベント参加で割引対象</li><li>● 会員同士・法人会員との交流の場</li><li>● ノベルティ進呈 (ステッカー・Tシャツ・マスクなど)</li><li>● 会員証の発行</li><li>● 早期入会特典あり ほか</li></ul>

※入会申込完了後、Facebookグループへの招待メールをお送りいたします。招待メールの送付には～3営業日いただく場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※Facebookアカウントについて、「明らかに実名でない」「プロフィールが全く明記されていない」など、人物が特定できない場合、入会をお断りさせていただくことがあります。

※Facebookグループ内の内容や、管理者が発信する内容について、口外、もしくはSNS等を含む全てのメディア・媒体で視聴できる状態にすることを禁止致します。

※他の利用者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する行為を禁止致します。

※上記禁止事項が認められた際は、強制退会扱いとさせていただきますのでご了承ください。

※会費は「ヨコハマ経済新聞」の応援にもなります。



## NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ

横浜コミュニティデザイン・ラボは、世界の港町「横浜」を目指し、面白く、楽しいまちづくりを実践型で研究する非営利のラボ(研究機関)です。横浜市を中心とした各地域を舞台に、地域を良くしていこうという想いを持つ団体・個人を支援することを通じて、公益の増進に寄与することを目的としています。2003年11月にNPOとして認証された横浜コミュニティデザイン・ラボは、2021年で活動19年目を迎えました。

地域の価値ある人・団体・拠点・プロジェクト等の地域資源について常にリサーチし、広く市民が地域資源の所在を知り、「つながり」をつくっていくためのきっかけづくりに取り組んでいます。

団体HPより一部抜粋  
<https://yokohamalab.jp/about/aboutus/>



## 杉浦裕樹

NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ代表理事  
「ヨコハマ経済新聞」編集長

学習院大学卒業後、舞台監督として国内外で音楽・ダンス・演劇等の現場を経験。2002年にNPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボの活動を開始し、2003年にNPO法人化。2004年にニュースサイト「ヨコハマ経済新聞」を開設。2011年にシェアオフィス「さくらWORKS<関内>」を開設。2013年に市民包摂型ものづくり工房「FabLab Kannai」の運営を開始。2014年に横浜市内の地域課題を市民参加型で解決していくウェブプラットフォーム「LOCAL GOOD YOKOHAMA」を開設。LEARN、MAKE、SHAREのキーワードで学びと連携の場づくりに務めている。

ヨコハマ経済新聞を応援

ヨコハマ経済新聞をもっと楽しむ

ハマケイ Hamakei  
サポーター Supporter

スタートアップ会員募集中!